



## 支え合い、心を通わせ、一回り大きく成長する 6 月へ

校長 海老沼 寛之

新緑の青葉がすがすがしい季節から、少しずつ梅雨の気配を感じる頃となりました。5月16日(土)に行われました「土曜授業公開・引き渡し訓練」の際には、たくさんの方々に御来校いただきました。子供たちが新しい学年・クラスになって授業を頑張る姿を御覧いただきましたし、大地震が来たという想定で行った引き渡し訓練も、年度の早い時期に実施できました。また、5月中旬から始まった「個人面談」でも、各御家庭お一人お一人と学級担任とが懇談することができ、双方の協力体制を構築できていることもありがたいことです。

### 早宮小の御厚意と保護者の皆様に支えられた新体力テスト

5月には各学年で新体力テストを行ってきましたが、校庭が狭くなったことで 50m走とソフトボール投げの2種目は本校では実施できませんでした。そこで、5月8日(金)に近隣の早宮小学校の校庭をお借りして、この2種目の新体力テストを実施いたしました。早宮小の皆様の御厚意に感謝します。

当日は気温も高く、慣れない道のりの行き帰りでしたが、多くの保護者の皆様が同行してくださり、子供たちの安全を温かく見守ってくださいました。また、ソフトボール投げの測定補助や児童への励ましなど、多大なる御協力もいただきました。

皆様のおかげで、スムーズに進み、子供たちはこの2種目に全力を尽くすことができました。保護者の皆様の「大きな目と温かい手」に子供たちが守られていることを、改めて実感した一日となりました。本当にありがとうございました。



### 言葉に込められた「心」- 挨拶の語源と大切さ -

さて、学校生活の基本であり、人と人をつなぐ最も大切な道具が「挨拶」です。私も立てるときは毎朝、正門で挨拶をしています。私は校長3年目になりましたが、本校は朝の登校時に保護者の見守りが多く、とても感謝しております。暑い日も雨の日も、お子さんが安全に登校できるように、安心して行ってこられるようにと、保護者の皆様の温かさにも日々、感激しています。

私は、登校してくる子供たちに率先して挨拶をしています、「おはようございます！」と元気よく挨拶をしてくる子がほとんどで、私も元気が出ますし、「今日も一日頑張るぞ！」という気持ちになります。特に1年生の挨拶が素晴らしく、入学してまだ2ヶ月の子供たちですが、すっかり小学生で頼もしいです。代表委員会の子たちもすすんで「挨拶運動」の取組も始めています。子供たち自身が「挨拶」をきっかけに、開一小を元気溢れる・活発な学校にしようという意気込みが何より嬉しいです。

ここで、私たちが毎日何気なく使っている挨拶の言葉には、実はそれぞれ深い意味と語源があるので、紹介したいと思います。

「おはようございます」

「お早くからご苦労様です」という、相手へのねぎらいの言葉（お早く）が語源です。「あなたのために、朝早くから準備をして待っていましたよ」という歓迎の心も含まれています。

「こんにちは」

「今日は、良いお天気ですね」「今日は、ご機嫌いかがですか」という、相手を気遣う言葉の頭の部分（今日＝こんにち）がそのまま挨拶になりました。相手との会話を始めようとする優しい気持ちの表れです。

「ありがとう」

「有ることが難しい」、つまり「滅多にない、奇跡のようなありがたいこと」という意味の「有り難し（ありがたし）」が語源です。当たり前だと思わず、感謝する心を伝えています。

「いただきます」、「ごちそうさまでした」

「いただきます」は、食材となった命を自分の命として「頂戴する」こと、そして作ってくれた人への感謝です。「ごちそうさま（御馳走様）」の「馳走」は走り回るという意味で、自分のためにあちこち駆け回って食材を集め、料理をもてなしてくれた人への感謝を表しています。

「さようなら」

「左様（さよう）ならば、これにて失礼します（それでは、そういうことならば、これでお別れですね）」という、接続詞が語源です。これまでの楽しい時間を認め、次の再会を約束する丁寧な言葉です。

挨拶は、単なる習慣や形ではありません。相手を大切に思い、感謝する「心」を届けるものだと思います。子供たちには、これらの言葉の意味も意識して、心を込めた挨拶ができるようになってほしいと願っています。御家庭でもぜひ、挨拶のもつすてきな力についてお話ししていただけると幸いです。

## 変化と成長の6月へ - 行事も学習も全力で -

6月に入ると、学校生活は更に括気を帯びてまいります。今月は大きな行事や新しい活動が目白押しです。子供たちが楽しみにしている「開一まつり」をはじめ、6年生はいよいよ大自然の中での集団生活を体験する「武石移動教室」へと出発します。また、夏の訪れを告げる「水泳指導」もいよいよ開始となります。

そして、日々の学習も非常に充実する時期です。各教科の授業では、1学期のまとめに向けて、新しく、そして深い内容をたくさん学んでいきます。

行事で心を動かし、仲間と協力し、授業でじっくりと知恵を蓄える。そんな「盛りだくさんな6月」を通じて、子供たちが一回りも二回りも大きく成長できるよう、教職員一同、安全に配慮しながら全力で指導に当たってまいります。今月も、皆様の温かい御支授と御協力をよろしくお願いいたします。

